

9シーリング

シーリング改修工法の種類
・シーリング充填工法
・シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
ボンドブレーカー張り
・適用する
・適用しない
エッジング材張り
・適用する
・適用しない
シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

[3.1.4]
[3.7.7]
[3.7.2]

施工箇所	シーリング材の種類（記号）

仕上げを行わない施工箇所
・図示による
シーリング材の目地寸法
※改修標準仕様書3.7.3(1)による
・図示による

接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

といその他の材種
・配管用銅管
・硬質ポリ塩化ビニル管
・ルーフトレン
・

とい受金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品（とい径100以下）
※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・

足金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・

多雪地域
・適用する
・適用しない
防露材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法
・図示による
銅管製といの防露巻き
※改修標準仕様書表3.8.4による
・

ルーフトレンの種類及び呼び

種別	呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形Ⅰ型	ねじ込み式	・
・ろく屋根用横形Ⅰ型	ねじ込み式	・
・バルコニー中継用	・ねじ込み式	・
	・差し込み式	・
・バルコニー用	・ねじ込み式	・
	・差し込み式	・

たてどい受金物の取付け
※図示による
ルーフトレンの取付け
※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する
・

11アルミニウム製
 笠木

種類
・オープン形式（・押出250形
・押出300形
・押出350形）
・板材折曲げ形（・オープン形式
・シール形式）
本体幅（ ）mm 板厚（ mm ※2.0mm）

表面処理
種別（ ）種
色合等 ・標準色（ ） ・特注色（ ）

既存笠木等の撤去
・行う（範囲 ・図示による ・ ）
・行わない

下地補修の工法
※図示による

板材折曲げ形の笠木の取付方法
※図示による

笠木の固定金具の工法等
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・図示による

[3.9.2]
[3.9.2]
[3.9.3]
[3.9.3]
[3.9.3]
[3.9.3]
[3.9.3]

工事場所

付近見取り図

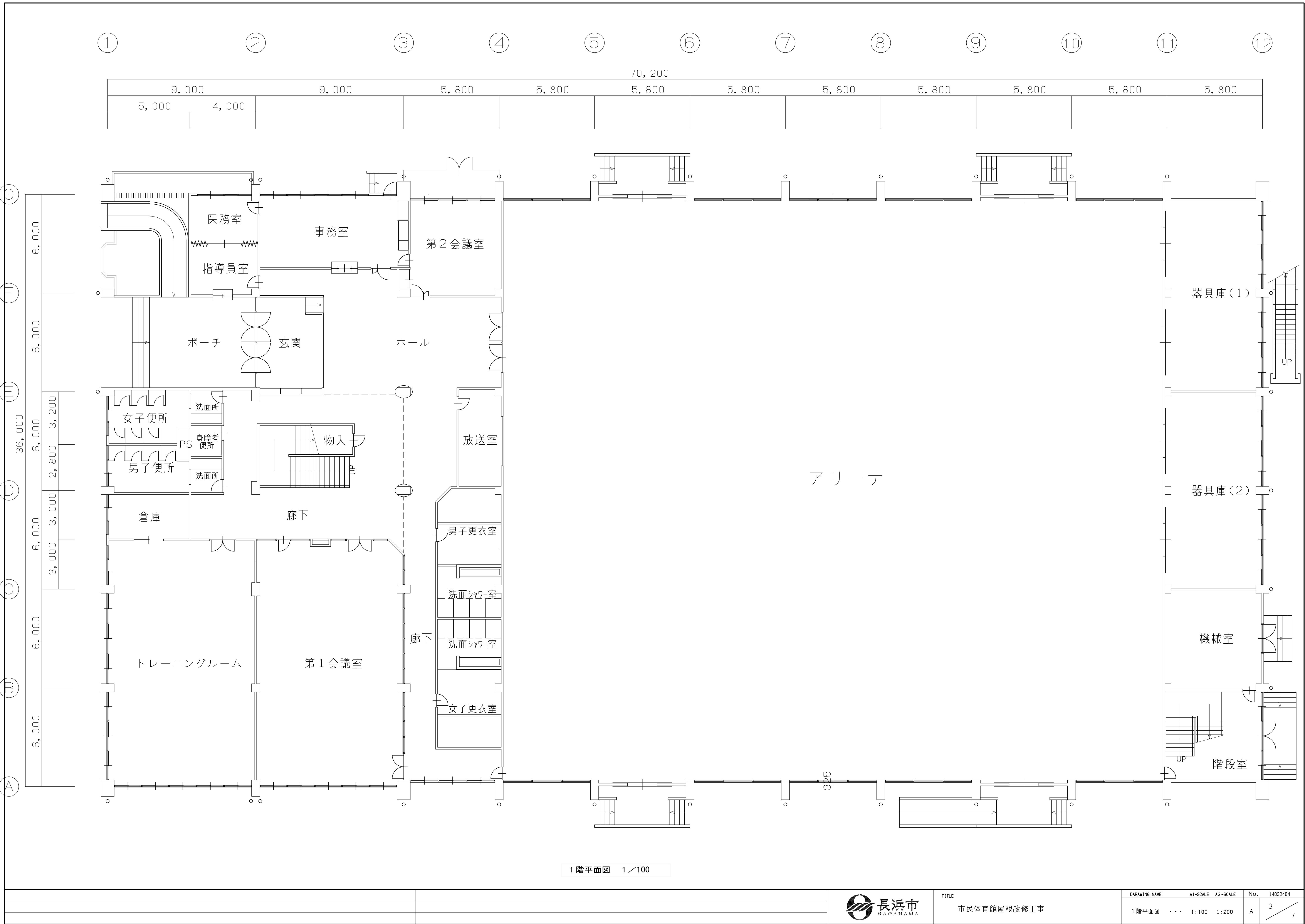
配置図

長浜市
NAGAHAMA

TITLE
市民体育館屋根改修工事

DRAWING NAME
改修特記仕様書2
付近見取り図・配置図

No.
A
2
7

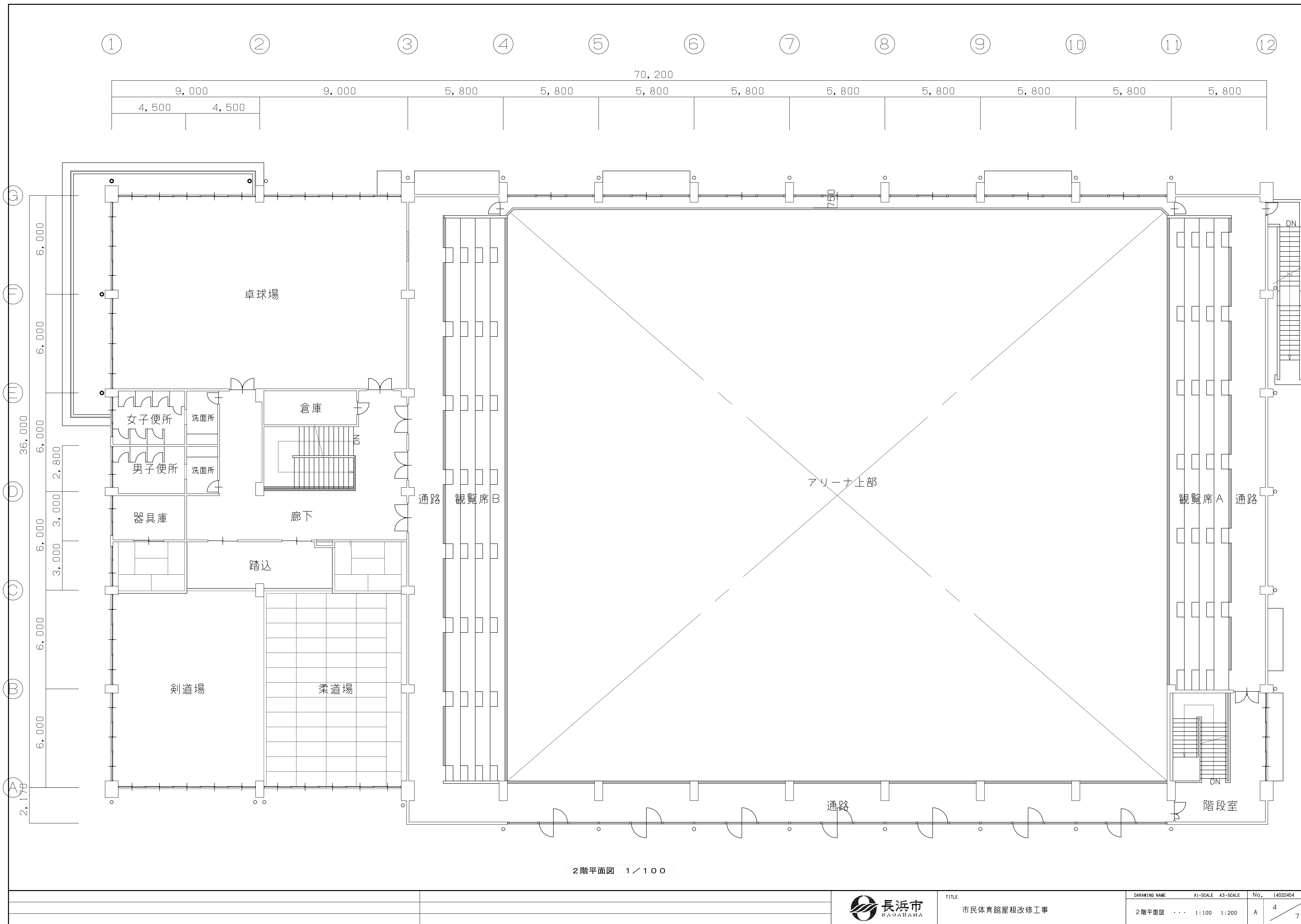


1 階平面図 1 / 100



TITLE
市民体育館屋根改修工事

DRAWING NAME	A1-SCALE	A3-SCALE	No.	14032404
1 階平面図	...	1:100 1:200	A	3 / 7



TITLE
市民体育館屋根改修工事

DRAWING NAME	A1-SCALE	A3-SCALE	No.	14032404
2階平面図	1:100	1:200	A	4/7

